

## 令和4年度第3回山元町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和4年6月27日(月) 午後2時35分
- 2 招集場所 山元町役場 第2会議室
- 3 出席委員 教育長 菊池卓郎  
委員 大内悦夫 委員 菅野正彦  
委員 古泉可奈 委員 横山真理子
- 4 説明のため出席したもの  
教育総務課長 大和田紀子 生涯学習課長 伊藤孝浩  
中央公民館長 武田賢一
- 5 本委員会の書記  
教育総務課総務班 班長 菅井健太郎
- 6 開 会 午後2時35分

教育長 令和4年度第3回山元町教育委員会定例会を開会する。

### 議事日程

- 日程第1 前回の会議録の承認
- 日程第2 会議録署名委員の指名
- 日程第3 教育長の報告  
教育総務課長・生涯学習課長・中央公民館長
- 日程第4 報告第1号 令和4年第2回山元町議会定例会について
- 日程第5 報告第2号 令和4年度第2回山元町文化財保護委員会  
について
- 日程第6 その他 (1) その他

教育長 日程第1 前回の教育委員会定例会会議録の承認をお願いします。

菅野委員 前回開催の令和4年度第2回定例会について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告します。

教育長 日程第2 会議録署名委員の指名を行います。  
今回の会議録署名委員は、横山委員と古泉委員になります。

教育長

日程第3 一般事務報告の(1)教育長報告を行います。

前回から今回までの間に教育長会議等ないので、報告事項ないのですが、今後教育委員会で取り組んでいかなければいけない大きな課題について話をしたいと思います。

まず小学校の再編のことについては前回お話をしました。一旦保留の状態、町長とすり合わせをしながら、これからの動き方を確認して行きたいと思います。

それから二つ目の学校防災マニュアルの見直しということで、これについて県のほうから3月に「学校防災マニュアル見直しの手引き」と「学校防災マニュアル作成ガイド(改訂版)」が出されました。学校では防災マニュアルは作っていましたが、特に大川小学校の震災に係る判決の指摘から、学校でのマニュアルの整備をしないといけないということと教育委員会としてマニュアルの確認とか不備な部分に関する是正の指示をしなければいけないということがいわれていたのですが、その通知でした。先日県のほうから津波浸水想定が公開されました。これは最悪の最悪のときですが、山二小が最悪の最悪の時は津波浸水することが想定されることになっています。

(資料により説明)

次に、事故報告ですが、学校給食事故2件となっております。

(資料により説明)

教育長

質疑等あれば、伺います。

菅野委員

中学校の中体連が聞くところによると25年度あたりから、中学校単位だけではなくて、スポーツ少年団とかいろんな団体の参加による中体連に代わっていくと聞いたのですが、その辺はいかがな情報をお持ちですか。

教育長

その辺は全国大会レベルで、いわゆる学校単位ではないスポーツ少年団の参加が認められるという話は聞いていました。中体連の関係もそういう方法校での動きが始まっていて、以前のように学校で単独で部活動でチームということにはこだわらないという、そういう状況になってきていると。

大内委員

学校単位で参加するというを外さないといけないということ。

菅野委員

そうすると土日の部活については外部に委託するような形で、そこで

やる指導者に対してはボランティアではなくて、謝金というふうな形でいくのか、それがスポーツ少年団でやるのかあるいは地域のスポーツ団体でやるのか、やり方によって変わってくるのかなど。そうすると謝金なんかに関しては、保護者が負担するケースがあったり、あとは市町村が負担するケースがあったり、いろんなモデル地区でやっていますけれども、まだ確定したことはないいろいろな方向性が考えられるのかなど思ったりもして見ておりました。

教育長

地域のスポーツ少年団だったりスポーツクラブのほかに、民間の事業所とか大学とかもそういう受け皿になることが想定されている、あるいは学校関係の組織も受け皿の一つになるそうなんですけれども。ただ、指導者に対しては、ボランティアではなく時間に応じた報酬を出す。今でも外部指導者、部活動指導員というのが、制度としてありまして活用するときにはできることになっているのですけれども、それに対しては謝金が出されるような形になっています。まるっきり外部の団体が子供たちの受け皿になったときには、そちらが主体になるので家庭から会費を払って子どもを行かせるというか、塾とか習い事させるような感じになってくるんだと思います。そこのところの会費の在り方というの、あるいは保険の考え方というのも様変わりしてくると思うんです。その辺がうまく整備できればいいと思います。なかなか簡単ではない。今まで学校に任せていたことを放そうとしている、それを考えたことは悪くないとは思いますが、それを一気にやろうとしないとなかなか進まないところもありますけれども、課題を抱えながらの地域移行かなと思っております。

大内委員

外国のシステムを入れるしかない。学校ばかりというのが日本だからこういう問題が起きる。スポーツクラブに所属させて。

菅野委員

これまでの部活という概念を取り払わなければならいのではと。まず土日から始まってゆくゆくは平日の部活についても中学校が行うということではなくて、外の団体が受け皿となって進んでいくんでないのかなと思っております。

大内委員

運動だけじゃなくて、合唱とか吹奏とか。

教育長

それも今後出てくると思います。今は運動部活動の休日の地域移行となっていますが、文化部を含めていくようになると思います。なかなか簡単にいかないかなと思います。

教育長 外に御質問などあれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、次に教育総務課長に報告させます。

教育総務課長 はい。教育委員会の行事として、主な行事を報告します。

- 5月26日(木) 県教職員課来訪(震災遺構中浜小学校、山下第二小学校)  
民生委員児童委員及び教育関係者との情報交換会  
(ふるさとおもだか館)
- 28日(土) 運動会(山下第一小学校)
- 30日(月) 町内小中学校教頭会定例会議(山下第二小学校)
- 31日(火) 仙台地区教科用図書採択協議会(塩竈市)
- 6月 1日(水) 北海道厚岸町ひだまりホール視察対応(ひだまりホール)
- 3日(金) ~10日(金) 第2回議会定例会
- 4日(土) ~5日(日) 郡中総体(亘理町・山元町)
- 9日(木) 文化財保護委員会(役場)
- 13日(月) 仙台教育事務所長訪問(町内小中学校)
- 14日(火) 初任研移動研修(震災遺構中浜小学校)
- 15日(水) 管内社教主事研究協議会(ひだまりホール)
- 17日(金) 郡中陸上大会(角田市)  
教科用図書閲覧(名取市)
- 20日(月) 町内小中学校長会定例会議(山下小学校)  
保育所・幼稚園・学校防災担当者会議(中央公民館)
- 21日(火) 公立高等学校入試制度保護者説明会(山元中学校)
- 22日(水) 連携サポート事業(山下第二小学校)
- 27日(月) 教育委員学校訪問(坂元小学校・山下第二小学校)  
教育委員会定例会(役場)
- 28日(火) 町内小中学校教頭会定例会議(山下第一小学校)  
2市2町教育長会議(亘理町役場)
- 29日(水) 議会全員協議会
- 30日(木) みのりプロジェクト第1回推進会議(中央公民館)
- 7月 1日(金) 仙台南地区租税教育推進協議会総会(山元町)は、コロナ  
の状況が落ち着かないため書面開催となっております。
- 4日(月) 指導主事訪問(山下第一小学校)
- 5日(火) 教育委員会臨時会(役場)  
管内教育長会議(仙台合庁)

- 7日(木) 郡中駅伝選考会(亶理町鳥の海)
- 14日(木) 県町村教育委員会協議会総会(自治会館)
- 15日(金) 仙台地区教科用図書採択協議会(塩竈市)
- 19日(火) コミュニティ・スクール委員研修(ひだまりホール)
- 21日(木) 第3回議会臨時会
- 25日(月) 教育委員会定例会(役場)

以上が委員会としての主な行事となります。

次に、教育総務課の主な行事について報告します。

- 5月27日(金) 学校運営協議会(山下第二小学校)
- 31日(火) 学校運営協議会(山下小学校)
- 6月6日(月) 学校運営協議会(山下第一小学校)
- 7日(火) みやぎ心のケアハウス訪問(ケアハウスMIRAI 山元)

次に、いじめ・不登校等について4月分の報告を行います。

不登校数ですが、山二小で1人であり、30日以上になったということです。不登校の過去のデータ見ていただくと緑のものです。毎年の方です。

次に、不登校相当数ですが、山元中で2人となっております。去年緑の方と茶色の転校されてきた方です。

次に、準不登校数ですが、山小4人、山中2人となっております。昨年度からの方と転校されてきた方です。

次に、別室登校数ですが、山小3人、山中3人となっております。

不登校の中で最近ケアハウスに通い始めているのが、3人です。

次に、いじめの認知件数は坂小2件。山中新規1件。いずれの件についても解消または解消の見込み有と学校から報告されています。

次に、授業抜け出し坂小1件。金銭強要新規1件ありました。

#### 【詳細を資料により説明】

次に、子どもの心のケアハウスの活動状況ですが、通所者数については4人、来所による保護者支援が12件、学校支援が27件、家庭訪問での支援4件となっております。

(詳細を資料に基づき説明)

次に、令和4年度の標準学力調査の結果を御説明いたします。(詳細を資料により説明)

以上が、教育総務課からの報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(大内委員、古泉委員から金銭強要に関する質問あり)

菅野委員 学力調査のほうで5年生の算数が極端に下がってしまったなど。前学年の学習が出ているんだと思うので、何とかこの5年生の段階で詰められるよう思った次第です。

教育長 変な話ですけど学区による違いがありまして、どちらかというとな数少ない規模の学校の子は、指導が行き届くとも言い切れない。人数大きい学校は点数としては上がりづらい。そういったことが町全体4校として固めてしまうということもあります。そういった中である学年で躓いたものを引っ張るとか、あの先生の時に十分指導できなかったかなとか、そういうことがないように十分指導できるといいと思うんですが、なかなかそういうふうにはいかないこともあるので。調査をすることで、こういうことが見えるので、そういった指導を行えば穴埋めできるのではと思うんですけど。その辺先生方には頑張ってほしいものです。

横山委員 先ほど学びの杜の支援入っているということですけども各学校に入っているんですか。

教育総務課長 はい。すべての小学校に入ったほかに中学校もやっていますが、夜間の指導ということでおもだか館とひだまりホールで夜にも学習指導を行っているところです。

横山委員 教科は算数とかですか。

教育長 教科は算数がメインですね。

横山委員 夜にやっているのは有料ですか。

教育総務課長 無料でやっています。国から補助金をもらい、原資として学びの森に委託しています。

横山委員 ひだまりは山下でおもだかは坂元ですか。

教育総務課長 特に制限はかけていなく、行きやすいほうにいけます。坂小あたりは夏休みの初めに集中して学年5年生だったかにやっています。

横山委員 結構な効果を上げているのか。

教育総務課長 年によって違いがあります。

教育長           はつきりと成果を上げているといいにくいのですが、目に見えるように示せないんですけども。学びの森が入っているのは助かっている部分で、国からの補助をもらって続けているのでいいんですが、いつまで続くのかということと、学校のほうには他では考えられないようなサポート体制があるのでそれをうまく活用して、子どもたちを育てるほうに生かしてくれると、もう少し成果が見られるといいのですけれども。

大内委員           学力延ばしたい子は行かないもの。

横山委員           そういうことですか。

教育長           強制もできないので。

大内委員           1月から3月まで山中の2年生教えたけど、掛け算九九怪しいのもいる。中学生だと分数少数がひっかかっているのがある。中学校の段階で穴埋めするというのは難しいな。最後、地震でできなかつたけれども、10回くらい復習の時間をやって、試験形式でやったんですが、取れる子はどんどんとれるんですが、取れない子は白紙に近い。一番学力低い子はさぼりで、生きる力があるからいいが、下から2番目の子、女の子で、小学2、3年生よりちょっといいくらい。それに目を向けるとあげるのは難しい。真ん中上ぐらいを底上げすれば上がると思った気がしました。丁寧にやればいいんだけど教科書進めなくちゃいけないし、難しいんだなと思った。

教育長           外に質疑等あれば、伺います。

（「無し」の声有り）

教育長           それでは、次に生涯学習課長に報告させます。

生涯学習課長       はい。それでは、生涯学習課の主な行事を報告します。

6月1日に防災拠点視察受け入れ（北海道厚岸町）。

8日から家庭学習・幼児学級を行っておりまして、9日には山下第一小学校、10日には山下第二小学校、14日には山下小学校で行っております。

9日には第2回文化財保護委員会を役場で行っております。

15日には体育協会役員会を役場で行っております。

16日、東北地方整備局震災遺構中浜小学校視察。地域学校本部協同本部打合せ。

17日、東北大学社会教育主事講習事前研修会。

21日、体育協会理事会。

22日、仙台管内社会教育・社会体育連携協議会研修会。

23日、産建教育常任委員会。

26日、体育協会総会。国県ともスポーツ協会という名称を使っているため、山元町もスポーツ協会と今年度から活動を行っていきます。

7月12日、運動部活動地域移行情報交換会。

22日、議会全員協議会。

24日、子どもミュージカル。

(詳細を資料により説明)

以上が、生涯学習課の報告になります。

教育長            それでは、次に中央公民館長に報告させます。

中央公民館長    はい。それでは、中央公民館の主な行事を報告します。

6月9日、読み聞かせ講座（公民館講座）全5回。

7月8日、図書館職員研修。

25日、図書担当職員研修会。

25日～8月12日、子どもの本展示会。

以上が、中央公民館の報告になります。

教育長            質疑等あれば、伺います。

大内委員        東北大学社会教育主事研修会に町からだれか行くのか。



生涯学習課長        はい。町としては今回はなしです。

教 育 長        町としてはなし、で山中から1名、富谷の研修所に行くことになって  
おります。

教 育 長        ひだまりの事故のこと報告願います。

生涯学習課長        はい。報道等で御存じだとは思いますが、ひだまりホールの北側玄関  
に軽自動車が入り込んで来たということがありました。10日の5時4  
0分ごろにありました。残念ながら運転手の方はなくなりましたが、  
幸いにして車が風除室まで入り込んでおりますが、利用者に事故はなく  
不幸中の幸いだったかなと思います。実はそこに4人ほど地元山下中学  
校の卒業生がいて、運転手は事故直前に亡くなっていたようですが、  
AEDをつかって蘇生を試みてくれたことがありまして、所長から学校  
に、角田高校1名、名取高校2名、柴田高校1名、各校長に御礼いたし、  
消防からも同様に御礼したとのこと。今後のことですが、自動ドア  
の部材が9月ごろに作成できるようなので、9月末ごろまでに修繕完了  
し、10月から使用可能になる見込みです。

大内委員        どっちからきたの。

生涯学習課長 北側から斜めにきました。

教育長 道路を北側からまっすぐ来て、左に駐車場はいろうとしたが、バーのあるほうに行かないでそのまま斜めに自動ドアのほうに行っちゃったんで、曲がろうとした時から意識がなくそのままいったんだと思います。

生涯学習課長 壁とかにはぶつからずにまっすぐ自動ドアに向かってきたようです。

大内委員 駐車場の入り口バーのところで。

教育長 駐車場に入らずに植え込みを乗り越えてガラスに向かっていった。ちょうどカメラを置いているので、前後を見せてもらったところ、高校生が自販機に買いに行って、戻って、何秒か後に来たので非常に幸いだったです。今課長言いましたように、全面ふさいでいるので、車は止められるのですが、南側に回っていただくようになるので、もしいかれた際はよろしくお願いします。

教育長 外に質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第4 報告第1号 令和4年第2回山元町議会定例会について事務局から説明させます。

教育総務課長 はい。御報告いたします。

資料を御覧ください。資料をおめくりいただきまして、報告第2号 繰越明許費繰越計算書についてです。さらにもう一枚おめくり願います。左側、10款5項深山山麓少年の森拡張・改修事業、11款4項文教施設災害復旧費、山元中学校屋内運動場災害復旧工事、5項その他公共施設・公用施設災害復旧費、坂元地域交流センター災害復旧事業を翌年度に繰り越すものです。(詳細を資料により説明)

報告は以上でございます。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第5 報告第2号 令和4年度第2回山元町文化財保

護委員会について事務局から説明させます。

生涯学習課長

はい。御報告いたします。一枚めくっていただきます。令和4年6月29日、午後4時から役場の第2会議室で行っております。内容につきましては、議事録を付けておりますが3ページまでおめくりいただきまして、さらに文化財保護委員会の会議次第を御覧いただきたいと思えます。議事の内容については、前回の会議録の承認と、あとは町指定文化財の茶室に係る今後の取り組みについてですが、先日、説明いたしましたものと同じものを文化財保護委員会の皆様についても御説明したということです。

その他として合戦原遺跡出土遺物の国指定文化財化に向けた今後の流れということで資料3をつけております。

(詳細を資料により説明)

報告は以上です。

教育長

質疑等あれば、伺います。

古泉委員

知識がなくて済みませんが、国指定文化財になるとどういうことになるのか。保管・閲覧とか。

生涯学習課長

はい。国指定文化財になると国から補助を受けられるようになります。管理方法は、我々これまで町指定の文化財しか扱ったことがありませんので、取り組み方がわからないことがあります。県文化財課や文化庁と確認をしながら、補助金を活用しながら対応していきます。基本的に収蔵庫に保存していく予定になっております。

古泉委員

資料館で見られなくなってしまうのか。

生涯学習課長

はい。国の文化財になると、気安く触ったりはできないようになるため、今回の補正予算でレプリカを作成する項目があったのですが、指定レプリカを作成することでそれを見ていただいたり、手に取ってもらっていただけるように資料館に展示したいと考えております。

教育長

国の重要文化財となればそれを見に来る方も多くなるのかと思えます。その保管とか展示をどのようにしたらいいか、こちらで考えるだけではだめだと思うので、いただける補助金を生かして多くの方に見てもらえるようにしていければと思えます。

教育長 外に質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 日程第6 その他に入りたいと思います。事務局より説明させます。

教育総務課長 はい。お昼に話題になったのですが、給食食材費高騰の対応です。これを7月に臨時会が開かれるので高騰分については町で面倒を見るように補正する予定としております。併せてその臨時会で山一小の工事と体育館の工事契約の議決を得たいと思います。これが7月下旬の臨時会の予定です。

もう1点。御相談なのですが、正式に申し込みがあったわけではないのですが、来年磯地区から坂元小学校に入学するお子さんがいます。先日お父さんがいらっしゃったときに正式な申し込みではないんですけども、中学校のスクールバスに乗せてもらえないのかなとおっしゃっていかれました。中学校のスクールバスは、中学校を出てから坂元信号から海沿いに入って中浜の公会堂に寄ってそこから浜通りに行って磯の水神沼のところをずっと回って、上平を通過して、坂元のおもだか館に行くんですね。保護者からは、中浜に行つて磯のところまで水神沼のところまで上ってくるので、そこの上で乗りたいということだと思ふんです。まず考えなくてはいけないのが小学生ぐるりん号使っているんですけども、実はぐるりん号磯地区には乗り入れていないんです。ぐるりん号は中浜の公会堂から上平に西に抜けて、おもだか館に行くために、磯地区はぐるりん号通っていないということがあって、磯地区にぐるりん号行っていないから山元中学校のバスに、磯から坂元まで乗せることについて御相談させていただきたいのと合わせて、併せてその公会堂からその近くの小学生がぐるりん号に乗って坂小に通っています。そしたらその小学生がいいんだたらうちも乗せて下さいという話が出ないかどうか。ただ、中浜はぐるりん号が通っている地区。保護者からしたらお金出して定期買って通わせている。磯はぐるりん号通っていない。お父さんはまだ正式な申し込みじゃなくて、自分が送って行ってもいいんだけんどというぐらいなんですけれども、正式に申し込まれたとき、教育委員会としてどういうふうに対応したらいいのかと思いますので、委員さんの御意見お聞かせいただければと思つたところです。

説明は、以上になります。

古泉委員 私が同じ立場だったらぐるりん号の近いところまで送っていくのかなと思います。そうしないとダメかなと私は思ふます。

- 教育総務課長 一番最寄りの中浜のところで送ってくと。
- 古泉委員 学校までは送らなくてもいいんだからそうするかなと思います。
- 菅野委員 距離的な感覚ないんですけれども、そのぐるりん号のところまで歩いてくるのは。
- 教育総務課長 ちょっと距離ありますね。
- 古泉委員 でも学校まで送るよりは。社台あたりでも学校までよりは近いので。
- 教育総務課長 仮にスクールバスに乗ったとしてもおもだか館で降りて、そこから小学校までは徒歩。
- 古泉委員 ぐるりん号であれば学校まで行くと。
- 教育長 スクールバスはあくまで中学生向けで、中学生が例えば振休で休みだったりするとスクールバスも休みになったり、帰りも小学校とは違うし、行きだけ乗るつもりなのか、帰りのこともあるし。小学校のタイムスケジュールと全然違うので。
- 教育総務課長 帰りは全然乗れないと思います。親からしたら朝だけでも乗せてもらえたら一回分行ったり来たりしなくても、いいよな。最初来たのは、来年の坂小の男女比が違うことを懸念していらしたんです。男の子が少ないということで来て、帰り際にスクールバスの話をしていたんですけれども。
- 古泉委員 自転車でぐるりん号のバス停まで行って、社台のとは止めるところないんですけどちょっと降りて老人憩い家に行けば止めるところもあるので。
- 教育総務課長 憩い家まで行ったら学校まで行っても変わらないようなところも、どうなのでしょうね。まずは、スクールバスは中学生専用ということで、最寄りのぐるりん号の駐車場まで。ありがとうございます。
- 教育長 中央公民課長から説明願います。



進める予定としています。

大内委員 両袖の収納庫はそのまま残すの。

中央公民館長 そのまま残して、物置場。向かって右側は卓球台の置き場、左側はバレーボールであるとか点数表であるとかバドミントンの支柱とかを格納する部屋として活用する予定です。

菅野委員 いまそういうふうに格納する部屋はフロアの北側南側にないんでしたっけか。

中央公民館長 いまもありました。活用をしまして舞台の反対側になりますけれども、北東側の奥に更衣室であるとかトイレですとか、そこを一番入っていただいていたところが一番広い格納庫になるんですけども、そこも活用しながら物品用具置き場の活用としては考えています。

大内委員 文化ってなんで残すの。

古泉委員 体文って言って慣れ親しんでいるから。それでいいかなと思いますけれども。

大内委員 周り見るとみんな体育館だよ。体育館で歌謡ショーやっているよね。山元町だけ変。

古泉委員 でも、名前変えたとしても、体文って呼ぶんじゃないですか。イオンモールもエアリって呼ぶように。大々的に名前変えたのに、何も変わってないってなると。

教育長 文化的なイベントが開かれることはこのところないということなんですけれども、名称変えるとなると条例を変えなければいけない。今まで使ってきた標識何やらすべて変えなければいけないとなる。基本的に改修工事は地震被害あって最悪解体しなくちゃいけないかという心配の中で、そこまではしなくてもいいと。ただ逆に躯体が使えるときにどこまで改修するか、舞台しか変えられる部分はないねということになったんです。更衣室とかシャワーつけるとか、きれいにすることはあるんですけども。入ってすぐのロビーあたりに荷物ばらばらにおいていた皆さんが、ステージの上にとどここの分ですと荷物おけるだけでしかないんですけども。なんで外にないのに昔文化ってつけたのかわからな

いけれども。

横山委員 何十年も前に文化祭やったと聞いたことがあります。

教育長 そういうこともできるようにということなんではないですかね。文化に限らずいろんなことができるようにしたのですかね。大幅に変えて体育館らしくしたのなら名前も変えるのでいいのですが、一部改修ではこのままでよろしいでしょうか。

横山委員 いまさらの質問ですみません。武道館とかはそのままだんですか。トレーニングジムも。

中央公民館長 その辺も照明器具から交換して明るくして使えるようにします。

大内委員 山一小の大規模改修って初めて聞くんだっけ。

教育総務課長 昨年設計費を補正して、今年の4月に交付内示が来たので大規模改修するものです。

大内委員 どの程度するんだっけ。

教育総務課長 そもそもが町の長寿命化計画、小中学校の長寿命化計画にのっとって行うんですけれども。屋上の防水工事、外壁の工事、内部の床とかタイルとか、交換するもので、工事の規模としては2億数千万円。

大内委員 耐震も入るんだっけ。

教育総務課長 耐震はもともとやっていたので。今回補助事業ではないんですが、保護者から要望が多かった外トイレについて、校舎と体育館の通路の北側のところにユニット型のトイレを設置することにしています。

大内委員 遠いな。グラウンドで何かやっていると。

教育長 他に何かありますか。

教育総務課長 今日の竜巻注意報と雷について班長から。

教育総務班長 はい。各学校から児童生徒の安全を守るために、坂小、山小、山一小、



山中が引き渡しということ3時過ぎの時点でございます。山二に関しましてはこの時点ですでに返したということですので、御報告いたします。

教育総務課長 次回の予定ですが7月5日に臨時会を開催します。午前10時から。この会場で臨時会を開催しますので、御出席方よろしくお願ひします。

大内委員 締め切りはいつなんですか。

教育総務課長 8日締め切りです。

教育長 その他についてありますでしょうか。

(「無し」の声有り)

教育長 以上をもって、令和4年度第3回山元町教育委員会定例会を閉会する。

7 閉 会 午後4時25分

教育総務課総務班長 菅井 健太郎

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和4年7月5日

会議録署名委員 横山 真理子

令和4年7月5日

会議録署名委員 古泉 可奈